

## JENESYS 2.0

### 日本語第4陣シンガポールの高校生の来日

#### 1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として、シンガポールより日本語に関心を有する高校生 21 名が 6 月 3 日から 6 月 10 日までの 7 泊 8 日の日程で来日しました。一行は来日中、歴史・文化関連施設の見学や地方自治体への表敬訪問、同年代の日本人学生との交流等を行い、クール・ジャパンを含め、我が国の強みや魅力への理解を深めました。

#### 2. 参加国・人数

シンガポール 21 名

#### 3. 訪問地

青森県、東京都

#### 4. 目的

- 1) 日本語に興味・関心を有するアジア諸国の青少年が、クール・ジャパンを含め、我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本人の価値観への理解を深め、帰国後、日本の魅力について積極的に発信する。
- 2) アジア諸国と日本の青少年の相互理解と交流をはかり、将来の礎を築く。
- 3) 日本とアジア諸国の関係を深め、親日家を育てる。
- 4) 日本国内の地方の国際化のため、グローバル人材としての青少年の育成をはかる。

## 5. 日程

6月3日（火）

羽田空港より入国

来日時オリエンテーション

【地方自治体施設】東京都庁展望台

6月4日（水）

【歴史・伝統文化】浅草・皇居二重橋

日本語コミュニケーション体験

6月5日（木）

都内から地方へ移動

【地方自治体表敬訪問】八戸市役所

【歴史・伝統文化・日本語フィールドワーク】八戸ポータルミュージアム「はっち」

6月6日（金）

【学校交流】八戸聖ウルスラ学院高等学校

ホームステイ対面式、ホームステイ

6月7日（土）～6月8日（日）

ホームステイ、ホームステイ歓送会、ワークショップ

6月9日（月）

地方から都内へ移動

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

【ポップカルチャー】秋葉原

【最先端技術】ソニーエクスプローラサイエンス

6月10日（火）

出国

6. 写真

6-1. 共通プログラム：オリエンテーション

	
<p>6/3 オリエンテーション（東京都）</p>	<p>6/3 オリエンテーション（東京都）</p>
<p>Orientation (Tokyo)</p>	<p>Orientation (Tokyo)</p>

6-2. 都内プログラム：

	
<p>6/3 地方自治体施設：東京都庁展望台 （東京都）</p>	<p>6/4 歴史・伝統文化：浅草（東京都）</p>
<p>Local Government Facility: Tokyo Metropolitan Gov. Bld. (Tokyo)</p>	<p>Historical and Traditional Culture : Asakusa (Tokyo)</p>

	
<p>6/4 歴史・伝統文化：浅草（東京都）</p>	<p>6/4 歴史・伝統文化：皇居二重橋（東京都）</p>
<p>Historical and Traditional Culture : Asakusa (Tokyo)</p>	<p>Historical and Traditional Culture : Nijubashi of Imperial Palace (Tokyo)</p>
	
<p>6/4 日本語コミュニケーション（東京都）</p>	<p>6/4 日本語コミュニケーション（東京都）</p>
<p>Japanese Language Communication (Tokyo)</p>	<p>Japanese Language Communication (Tokyo)</p>

6-3. 地方プログラム（青森県）

	
<p>6/5 地方自治体表敬訪問：八戸市役所 （八戸市）</p>	<p>6/5 日本語フィールドワーク：八戸市ポータル ミュージアム「はっち」（八戸市）</p>
<p>Courtesy Call: Hachinohe City Hall (Hachinohe City)</p>	<p>Japanese Language Field work: 'Hacci' Hachinohe City Portal Museum (Hachinohe City)</p>

	
<p>6/5 日本語フィールドワーク：八戸市ポータルミュージアム「はっち」（八戸市）</p>	<p>6/6 学校交流：八戸聖ウルスラ学院高等学校（八戸市）</p>
<p>Japanese Language Fieldwork: 'Hacci' Hachinohe City Portal Museum (Hachinohe City)</p>	<p>School Exchange: Hachinohe St. Ursula High School (Hachinohe City)</p>
	
<p>6/6 学校交流：八戸聖ウルスラ学院高等学校（八戸市）</p>	<p>6/6 学校交流：八戸聖ウルスラ学院高等学校（八戸市）</p>
<p>School Exchange: Hachinohe St. Ursula High School (Hachinohe City)</p>	<p>School Exchange: Hachinohe St. Ursula High School (Hachinohe City)</p>
	
<p>6/6 学校交流：八戸聖ウルスラ学院高等学校（八戸市）</p>	<p>6/6 ホームステイ対面式（八戸市）</p>
<p>School Exchange: Hachinohe St. Ursula High School (Hachinohe City)</p>	<p>Meeting with Host Family (Hachinohe City)</p>



6/7 ホームステイ (八戸市)

Homestay (Hachinohe City)



6/7 ホームステイ (八戸市)

Homestay (Hachinohe City)



6/8 ホームステイ歓送会 (八戸市)

Farewell Party with Host Family  
(Hachinohe City)



6/8 ホームステイ歓送会 (八戸市)

Farewell Party with Host Family  
(Hachinohe City)



6/8 ワークショップ (八戸市)

Workshop (Hachinohe City)



6/8 ワークショップ (八戸市)

Workshop (Hachinohe City)

6-4. 共通プログラム：報告会

	
<p>6/9 報告会（東京都）</p>	<p>6/9 報告会（東京都）</p>
<p>Reporting Session (Tokyo)</p>	<p>Reporting Session (Tokyo)</p>
	
<p>6/9 修了証授与（東京都）</p>	<p>6/9 報告会（東京都）</p>
<p>Presentation of Certificate (Tokyo)</p>	<p>Reporting Session (Tokyo)</p>

## 7. 参加者の感想（参加者の感想文の抜粋）

### ◆今回の訪問を通じて、もっとも印象に残ったこと、また帰国後伝えていきたいこと

・郊外の環境は非常にクリーンで、シンガポールでは経験できません。日本人は大変優しく、誰かが困っていれば躊躇せず助けようとします。また、日本の歴史は良好に保存されており、訪れた場所でも顕著にその様子を見ることができました。先進国ではなかなか目にするにはできないと思います。全体的に日本は文化が非常に豊かで、温かい社会であり、誇るに足るものであります。私は日本について広めていきたいです。

・日本人の初対面の人に対する接し方に大変感心しました。ホームステイ中、私のホストファミリーは温かく歓迎し、親切に接してくれました。私がやってみたくと思ったことを実現してくれ、できる限り心地よく過ごせるよう努めてくれました。どこに行ってもとても礼儀正しく人々に挨拶をしていました。日本人は他人を信じて疑うことなく、誠実さを大切にします。それを如実に表しているのは、新幹線等でゴミ箱が車内にないにもかかわらず、新幹線車内は飲食が許されていることです。日本人は、公共の場所を自分の家でもないのにきれいに使います。日本の文化や、私が今回見て学んだことを共有していきたいと思います。与えられたこの機会をととても大切にしていきたいです。日本について多くのことを学ぶことができました。私が知っているすべての人に、日本を訪れるよう勧めたいと思います。

・青森の八戸市で、私は初めてかの有名な「銭湯」を経験しました。素晴らしい体験でした。なぜなら、入浴後は身体がとてもきれいになるからです。様々な変わり風呂や湯加減のお湯に浸かるのはとても気持ちが良かったです。銭湯は、他人と交流するにはとても良い方法だと思います。他の人とオープンに話すことができるようになり、心を開くことができます。お湯に浸かることで人々はリラックスし、心身ともにをきれいにすることができます。

以上